

事務連絡
平成30年7月9日

都道府県
各指定都市 認定子ども園担当課 御中
中核市

内閣府子ども・子育て本部参事官
(認定子ども園担当)

ヒアリ等に関する啓発チラシの周知について (依頼)

今般、環境省自然環境局野生生物課から、別紙のとおり、認定子ども園に通園する園児及び保護者等に対して、ヒアリ等の外来生物に関する正しい情報を提供し、安全かつ適切な対応がとられるよう、ヒアリ等に関する啓発チラシを周知いただくよう依頼がありました。

については、都道府県、指定都市及び中核市の認定子ども園担当課におかれましては、管内の認定子ども園及び市町村に対して、周知いただきますようお願いいたします。

なお、野外での活動が増える季節を迎え、ヒアリ等の外来生物と接する機会も増えることが考えられますので、周知にあたっては、地域の実情に応じ、関係部局・機関と連携の上、多様な周知方法についても御検討いただくなど、特段の御配慮をお願いします。

<添付>

・環境省作成啓発チラシ「外来生物ってなに?」「ヒアリを知らう!」

(本件担当)

内閣府子ども・子育て本部参事官
(認定子ども園担当)

TEL: 03 (6734) 2095 (直通)

【別紙】

事務連絡
平成30年7月4日

内閣府子ども・子育て本部 御中

環境省自然環境局野生生物課

ヒアリ等に関する啓発チラシの周知について (依頼)

特定外来生物による生態系等に係る被害の防止に関する法律に基づき特定外来生物に指定されているヒアリについては、昨年6月に国内で初めて確認されて以降、今年も3事例が加わり、現在までに12都府県で29事例が確認されています。

上記事例については、いずれも防除を行い、必要に応じて周辺での確認調査等を実施しており、国内においてはヒアリの定着は確認されていませんが、家庭に届く輸入品をはじめ身近な場所で見にする可能性もあります。また、野外での活動が増える季節を迎え、ヒアリ以外の外来生物と接する機会も増えることが考えられます。

今般、児童等に対して、ヒアリ等の外来生物に関する正しい情報を提供し、安全かつ適切な対応がとられることを目的に啓発チラシを作成しましたので、所管の学校等を通じて周知いただくようお願いいたします。

<添付>

- ・啓発チラシ「外来生物ってなに？」「ヒアリを知ろう！」

担当

環境省自然環境局野生生物課

外来生物対策室 八元、深谷、知識

電話 (03)5521-8344(直通)

ファックス:(03)3581-7090

事務連絡
平成30年7月6日

各都道府県・指定都市教育委員会学校保健主管課
各都道府県私立学校主管課
各国公立大学事務局
各都道府県・指定都市認定こども園主管課

御中

文部科学省初等中等教育局健康教育・食育課

ヒアリ等に関する啓発チラシの周知について（依頼）

このことについては、平成29年7月14日付け事務連絡「ヒアリに関する周知について」により対応いただいているところですが、今般、環境省自然環境局野生生物課から、別紙のとおりヒアリ等に関する啓発チラシ（小学生以下向け）を同省において作成したことを受け、園児及び児童並びにその保護者等に対して学校等を通じて周知するよう依頼がありました。

ついでには、都道府県・指定都市教育委員会におかれは、域内の市区町村教育委員会並びに所管の幼稚園及び小学校に対して、都道府県私立学校主管課におかれは、所轄の幼稚園及び小学校に対して、国公立大学事務局におかれは、その管下の幼稚園及び小学校に対して、都道府県・指定都市認定こども園主管課におかれは、所轄の認定こども園に対し、周知いただきますようお願いいたします。

なお、これから夏季休業期間を向かえるにあたり、周知にあたっては、地域の実情に応じ、関係部局・機関と連携の上、特に園児や児童とその保護者等が集まりやすい施設等の協力を得ることやメール等を活用するなど、多様な周知方法についても御検討いただくなど、特段の御配慮をお願いいたします。

<添付>

・環境省作成啓発チラシ「外来生物ってなに？」「ヒアリを知ろう！」（小学生以下向け）

（本件担当）

文部科学省初等中等教育局

健康教育・食育課保健管理係

TEL：03-6734-2976（直通）

FAX：03-6734-3794

別紙

事務連絡
平成 30 年 7 月 4 日

文部科学省初等中等教育局健康教育・食育課 御中

環境省 自然環境局野生生物課

ヒアリ等に関する啓発チラシの周知について (依頼)

特定外来生物による生態系等に係る被害の防止に関する法律に基づき特定外来生物に指定されているヒアリについては、昨年 6 月に国内で初めて確認されて以降、今年も 3 事例が加わり、現在までに 12 都府県で 29 事例が確認されています。

上記事例については、いずれも防除を行い、必要に応じて周辺での確認調査等を実施しており、国内においてはヒアリの定着は確認されていませんが、家庭に届く輸入品をはじめ身近な場所で見にする可能性もあります。また、野外での活動が増える季節を迎え、ヒアリ以外の外来生物と接する機会も増えることが考えられます。

今般、ヒアリ等の外来生物に関する正しい情報を提供し、安全かつ適切な対応がとられることを目的に小学生以下向けの啓発チラシを作成しました。所管の学校等を通じて園児及び児童並びにその保護者等に対して周知いただくようお願いいたします。

<添 付>

・啓発チラシ「外来生物ってなに？」「ヒアリを知ろう！」(小学生以下向け)

担当

環境省 自然環境局野生生物課

外来生物対策室 八元、深谷、知識

電 話: (03)5521-8344(直通)

ファックス: (03)3581-7090

事務連絡
平成30年7月9日

都道府県
指定都市 民生主管部局 御中
中核市

厚生労働省 子ども家庭局 保育課
家庭福祉課
子育て支援課
厚生労働省社会・援護局障害保健福祉部障害福祉課

ヒアリに関する啓発チラシの周知について

社会福祉行政について、平素より格段の御協力、御尽力を賜り厚く御礼申し上げます。
標記につきまして、「ヒアリに関する周知について」（平成29年7月19日付け事務連絡）及び「ヒアリに対する広報資料について」（平成29年7月25日付け事務連絡）により御対応いただいているところですが、今般、環境省において、別添のとおりヒアリに関する啓発チラシ（小学生以下向け）が作成されています。

つきましては、貴局におかれましては、所管の社会福祉施設等に対して、改めて周知いただきますようお願いいたします。

<添付>

・環境省作成啓発チラシ「外来生物ってなに？」「ヒアリを知ろう！」（小学生以下向け）

外来生物ってなに？

ちともと日本にすんでいたのではなくて、外国からやってきた生き物のことを外来生物といいますが、外来生物のなかには、日本の生き物を食べしまったり、すみかをうばったりして問題になっているものがあります。

外国産 カブトムシ クワガタムシ

特定外来生物
原産地：世界各地



アトスオカブト



マキシムスルビバネクワガタ



メタリオンエルボリアクワガタ

野外に出ると、日本のカブトムシやクワガタの餌やすみかをうばったり、交雑したり、昆虫の病気を広めます。

飼っているカブトやクワガタは、逃がさないように気をつけよう！

クビアカツヤカミキリ

特定外来生物

原産地：中国、朝鮮半島、ベトナム北部など



幼虫のときにサクラ、モモ、ウメなどの木を食い荒らし、枯らしてしまいます。お花見ができなくなったり、果樹園の果実が実らなくなったりします。成虫は2.5～4cm。

生きたまま持ち運ぶことは法律で禁止されています。見つけたら大人に知らせよう！

大人のクワ

【特定外来生物】とは
生態系や人の健康、農林水産物に被害を与える生物を、法律で指定して飼ったり、生きたまま運んだり、野外に逃がしたり、販売したりすることを禁止されています。

アメリカザリガニ

原産地：北アメリカ南部



日本の水生昆虫や小魚を食べてしまったり、大きなハサミで水草を切ったりして枯らしてしまいます。

飼っているザリガニは、池や川に放さないでね。

アカミミガメ

原産地：北アメリカ南部～メキシコ



水草や小さな動物などを食べ、インシガメなど日本のカメの食べ物やすみかをうばってしまいます。子ガメはミドリガメと呼ばれています。

飼っているカメは、池や川に放さないでね。

スクミリンゴガイ (ジャンボタニシ)

原産地：南アメリカ



スクミリンゴガイ

イネやレンコンなどの農作物や水辺の植物を食い荒らします。



かんしゅう用の
コールドレンゴガイ

つかまえても、他の場所に持って行かないでね。飼っている貝は、池や川に放さないでね。



環境省



ヒアリを知ろう！

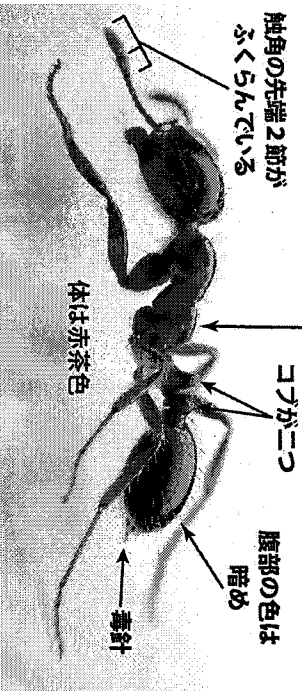
ヒアリ相談ダイヤル
0570-046-110
06-7634-7300
(通話料は発信者負担)

日本にはまだすみついていないけれど、港などで少しずつ見つかっていきます。

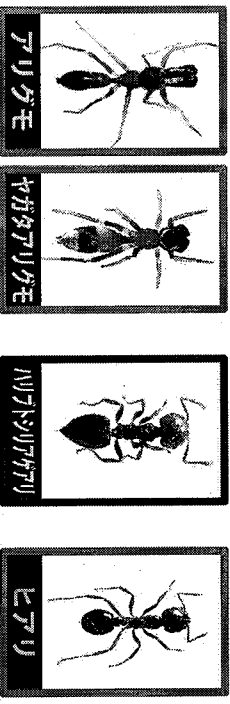
見つけたらさわらずに、すぐに大人に知らせよう！種類が分からないアリはむやみに殺さないでね

ヒアリ 特定外来生物

原産地：南アメリカ



まちがえやすい種類もいるよ。
ちかいかわかるかな？



クモの仲間だから、
脚が8本あるよ。
上からみると、お尻は細長いノート型だよ。

ヒアリはコンテナ製品に入り込んで外国からやってきます。

ヒアリがすみついた国々

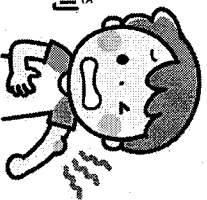


家の中で気をつけること

荷物にくっついてきて、家の中でみつかることもあるんだよ。
輸入品の箱をあけるときは、注意しよう。

刺されるとどうなるの？

毒針で刺されるととっても痛いよ！
具合が悪くなることもあるので、もし刺されたら、すぐに大人に知らせよう。



大人の「かへ」
体質によっては重いアレルギー症状（アナフィラキシーショック）を起こすこともあり、命に危険が及ぶケースもあります。体調に異変を感じた場合はすぐに病院で受診してください。

もし日本にすみついたら？



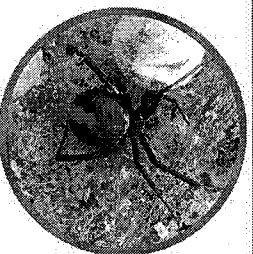
草地、芝生、公園、河川敷、畑などに巣をつくって、増えてしまいます。気がつかずに巣を踏んでしまうと、たくさんヒアリに刺されてしまうよ。

だから、ピクニックやお花見、花火大会が楽しめなくなってしまうかもしれないんだ。

セアカゴケグモ

原産地：オーストラリア

排水溝のフタの裏や、ベンチの裏など、すきまのあるところを好みます。

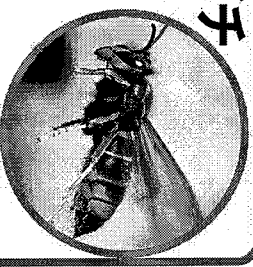


強い毒をもって咬むこともあるので、絶対にさわらないでね。

ツマアカスズメバチ

原産地：南アジア、東南アジア、中国南部

対馬・志岐などで見つかったいます。高い木の上の方に大きな巣をつくる傾向があります。



日本のスズメバチと同じように毒があるので、巣には近づかないでね。

その他の危険な特定外来生物